

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】令和 3 年 10 月 21 日 (2021.10.21)

【公開番号】特開 2020-56745 (P2020-56745A)

【公開日】令和 2 年 4 月 9 日 (2020.4.9)

【年通号数】公開・登録公報 2020-014

【出願番号】特願 2018-188969 (P2018-188969)

【国際特許分類】

G 0 4 G 21/00 (2010.01)

G 0 1 C 21/26 (2006.01)

【F I】

G 0 4 G 21/00 3 0 1 A

G 0 1 C 21/26 C

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 9 月 13 日 (2021.9.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 位置を特定する第 1 位置特定手段と、
 前記第 1 位置とは異なる第 2 位置を特定する第 2 位置特定手段と、
 前記第 1 位置の時刻を取得する第 1 時刻取得手段と、
 前記第 2 位置の時刻を取得する第 2 時刻取得手段と、
 前記第 1 時刻取得手段が取得した第 1 位置の時刻を、前記第 1 位置の地図上の位置と対応付けて前記地図上に配置すると共に、前記第 2 時刻取得手段が取得した第 2 位置の時刻を、前記第 2 位置の前記地図上の位置と前記第 1 位置の前記地図上の位置とに対応付けて配置する配置手段と、
 前記配置手段が第 1 位置の時刻及び第 2 位置の時刻を配置した地図を表示する表示手段と、
 を有することを特徴とする電子機器。

【請求項 2】

前記表示手段は、前記第 1 位置の時刻の前記地図上の表示位置と、前記第 2 位置の時刻の前記地図上の表示位置とを、互いに対応付けて決定することを特徴とする請求項 1 に記載の電子機器。

【請求項 3】

前記表示手段は、前記第 1 位置の時刻の前記地図上の表示位置と、前記第 2 位置の時刻の前記地図上の表示位置とを、前記第 1 位置の地図上の位置及び前記第 2 位置の地図上の位置に基づいて決定することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の電子機器。

【請求項 4】

前記表示手段は、前記第 1 位置の時刻の表示位置及び前記第 2 位置の時刻の表示位置を決定した場合に、前記第 1 位置の時刻及び前記第 2 位置の時刻の、決定した表示位置までの移動の経過を表示することを特徴とする請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項に記載の電子機器。

【請求項 5】

前記表示手段は、前記地図を移動させると共に、前記地図の移動の経過を表示する請求

項 1 乃至 4 の何れか 1 項に記載の電子機器。

【請求項 6】

前記表示手段は、前記地図上の前記第 1 位置の時刻の表示位置と、前記地図上の前記第 2 位置における時刻の表示位置とが干渉しないように表示を制御することを特徴とする請求項 1 乃至 5 の何れか 1 項に記載の電子機器。

【請求項 7】

前記表示手段は、前記地図上の前記第 1 位置の時刻の表示位置と、前記地図上の前記第 2 位置における時刻の表示位置とが干渉しないように、時刻の表示の大きさ及び表示位置の何れか又は双方を制御することを特徴とする請求項 6 に記載の電子機器。

【請求項 8】

前記表示手段は、前記第 1 位置の時刻と前記第 1 位置の地図上の位置との対応関係と、前記第 2 位置の時刻と前記第 2 位置の地図上の位置との対応関係とを示す表示として、対応関係のある位置と時刻を繋ぐ情報の表示、又は、対応関係のある位置と時刻の重畳表示を行うことを特徴とする請求項 1 乃至 7 の何れか 1 項に記載の電子機器。

【請求項 9】

前記表示手段は、前記地図として、少なくとも半球分の表示領域が含まれる地球儀を表示することを特徴とする請求項 1 乃至 8 の何れか 1 項に記載の電子機器。

【請求項 10】

前記表示手段は、前記地図として、現在の時間帯が第 1 の時間帯である領域と、現在の時間帯が第 2 の時間帯である領域とを識別可能な地図を表示することを特徴とする請求項 1 乃至 9 の何れか 1 項に記載の電子機器。

【請求項 11】

前記表示手段は、前記第 1 位置と前記第 2 位置との離間距離に応じて、地図表示の縮尺を変化させると共に、前記縮尺の変化に連動して、前記地図上の前記第 1 位置の時刻の表示位置と、前記地図上の前記第 2 位置における時刻の表示位置とを変化させることを特徴とする請求項 1 乃至 10 の何れか 1 項に記載の電子機器。

【請求項 12】

前記表示手段は、ユーザの操作に応じて前記地図上の前記第 1 位置の時刻の表示位置と、前記地図上の前記第 2 位置における時刻の表示位置との何れか一方を変化させる共に、他方の時刻の表示の大きさ及び表示位置の何れか又は双方を変化させることを特徴とする請求項 1 乃至 11 の何れか 1 項に記載の電子機器。

【請求項 13】

前記表示手段は、前記配置手段により前記地図に配置された前記第 1 位置の時刻及びそれに対応する第 1 位置と、前記第 2 位置の時刻及びそれに対応する第 2 位置とを同時に表示するように前記地図を表示することを特徴とする請求項 1 乃至 12 の何れか 1 項に記載の電子機器。

【請求項 14】

前記表示手段は、前記配置手段により前記地図に配置された前記第 1 位置の時刻及びそれに対応する第 1 位置と、前記第 2 位置の時刻及びそれに対応する第 2 位置とを切り替え表示するように前記地図を表示することを特徴とする請求項 1 乃至 12 の何れか 1 項に記載の電子機器。

【請求項 15】

第 1 位置を特定する第 1 位置特定ステップと、

前記第 1 位置とは異なる第 2 位置を特定する第 2 位置特定ステップと、

前記第 1 位置の時刻を取得する第 1 時刻取得ステップと、

前記第 2 位置の時刻を取得する第 2 時刻取得ステップと、

前記第 1 時刻取得ステップが取得した第 1 位置の時刻を、前記第 1 位置の地図上の位置と対応付けて前記地図上に配置すると共に、前記第 2 時刻取得ステップが取得した第 2 位置の時刻を、前記第 2 位置の前記地図上の位置と前記第 1 位置の地図上の位置とに対応付けて配置する配置ステップと、

前記配置ステップにて第 1 位置の時刻及び第 2 位置の時刻を配置した地図を表示する表示ステップと、

を有することを特徴とする情報処理方法。

【請求項 16】

第 1 位置を特定する第 1 位置特定機能と、

前記第 1 位置とは異なる第 2 位置を特定する第 2 位置特定機能と、

前記第 1 位置の時刻を取得する第 1 時刻取得機能と、

前記第 2 位置の時刻を取得する第 2 時刻取得機能と、

前記第 1 時刻取得機能が取得した第 1 位置の時刻を、前記第 1 位置の地図上の位置と対応付けて前記地図上に配置すると共に、前記第 2 時刻取得機能が取得した第 2 位置の時刻を、前記第 2 位置の前記地図上の位置と前記第 1 位置の地図上の位置とに対応付けて配置する配置機能と、

前記配置機能が第 1 位置の時刻及び第 2 位置の時刻を配置した地図を表示する表示機能と、

をコンピュータに実現させることを特徴とする情報処理プログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記目的を達成するため、本発明の一態様の電子機器は、

第 1 位置を特定する第 1 位置特定手段と、

前記第 1 位置とは異なる第 2 位置を特定する第 2 位置特定手段と、

前記第 1 位置の時刻を取得する第 1 時刻取得手段と、

前記第 2 位置の時刻を取得する第 2 時刻取得手段と、

前記第 1 時刻取得手段が取得した第 1 位置の時刻を、前記第 1 位置の地図上の位置と対応付けて前記地図上に配置すると共に、前記第 2 時刻取得手段が取得した第 2 位置の時刻を、前記第 2 位置の前記地図上の位置と前記第 1 位置の地図上の位置とに対応付けて配置する配置手段と、

前記配置手段が第 1 位置の時刻及び第 2 位置の時刻を配置した地図を表示する表示手段と、

を有することを特徴とする。